

2 退職等の異動で未徴収税額を個人で納付する場合

5 異動者の氏名を記入して下さい。

4 結婚、その他で姓が変更された場合は記入して下さい。

3 異動者の生年月日を記入して下さい。

2 賦課期日(平成28年1月1日)の住所を記入して下さい。

1 1月1日以降住所の異動があった場合は、最新の住所を記入して下さい。

給与支払報告 特別徴収		にかかると給与所得者異動届出書	
受付印		◎異動があった場合は、すみやかに提出してください。	
平成28年10月5日 品川区長あて		〒140-0005 品川区広町1-1-1	特別徴収義務者番号 0900000001 個人連番 4
品川 太郎 株式会社 シナガワ		連絡者の係及び氏名並びにその電話番号 係 氏名 大崎 二郎 電話 03-3777-XXXX	
給与所得者 フリガナ エバラ ハナコ 氏名 荻原 花子 生年月日 T・H 56 年 3 月 3 日生 〒142-0063 (1月1日現在の住所) 品川区荻原 1-1-1 〒145-0062 (給与の支払いを受けなくなった後の住所) 大田区北千束 1-1-1 個人番号		(ア) 特別徴収税額(年税額) 120,000 円 徴収済月 6 月分から 9 月分まで (イ) 徴収済額 40,000 円 (ウ) 未徴収税額(ア)-(イ) 80,000 円 異動年月日 H28年 9 月 30 日	異動の事由 1 退職(普・障) 3,000,000 円 2 転勤 3 休職 4 長期欠勤 5 死亡 6 会社解散 7 住所異動 8 その他 ※「8 その他」を選択された場合は、次のいずれかの理由を必ず○印で囲んでください。 普C 給与が少なく税額が引けない 普D 給与の支払いが不定期 普E 事業専従者(個人事業主のみ対象)
1月1日以降退職時までの給与支払額 3,000,000 円 控除社会保険料額 150,000 円 退職手当等の支払額(支払予定額) 20,000,000 円 勤続年数 14 年		注意5を参照ください。 ◎異動後の未徴収税額(ウ)の徴収方法を下の1. 2. 3. から選択し、該当記号を○印で囲んでください。	
1. 一括徴収 (ウ)の額を退職時等に、給与等から徴収します。 一括徴収した税額は、 月分で納入します。 (月 日納期限) 一括徴収の理由 1. 平成 年12月31日以前に異動があり、一括徴収の申出があったため (月 日申出) 2. 平成 年1月1日以降に異動があり、特別徴収の継続の希望がないため		2. 普通徴収 (ウ)の額を本人が納付書で支払います。 ※品川区から、後日、本人宛に未徴収税額の納税通知書を送付します。 死亡退職の場合で相続人の代表者又は海外出国の場合で納税管理人となる方の連絡先が分かるときは、その方の「住所、氏名、続柄、電話番号」を記載してください。 住所 〒 氏名 続柄 () 電話 備考	
3. 特別徴収の継続 (ウ)の額を新しい特別徴収義務者が給与から徴収します。 給与(特別徴収義務者) 所在地 〒 フリガナ 名称 代表者の職氏名印 法人番号 連絡者の係及び氏名並びにその電話番号 係 氏名 電話 月割額 円を 月分 (月 日納期限) から納入する。 特別徴収義務者指定番号: 新規 ← 新規の場合は、○印で囲んでください。 新規の場合は、次のいずれかを○印で囲んでください。 品川区作製の納入書: 要・不要		特別徴収税額通知書に記入されている番号を記入して下さい。 この届を記入された方の連絡先を記入して下さい。 退職した年の1月1日より退職時までの給与支払額の合計と社会保険料を記入して下さい。 退職手当等の支払いがあった場合は、金額・勤続年数を記入して下さい。 異動の事由を○印で囲んで下さい。	

特別徴収税額通知書の個人別明細に記入されている「年税額」を記入して下さい。

「2. 普通徴収」を○で囲んで下さい。

(ア)の年税額から(イ)の徴収済額差し引いた額を記入して下さい。

異動者(退職者等)の税額を何月から何月まで徴収したかを記入し、その徴収税額を記入して下さい。